

【開講日】平成30年3月22日(木)

ふゆ 三鷹サテライト教室

文化

三鷹

292096

日本の絵画とその魅力

受講料 (振込額)	3,000円				
必携テキスト	――				
講座概要	曜日	木曜日		日程 3月22日 3月29日	
	時間	10:00～11:30			
	回数	全2回	定員		50名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室			
講師	千葉市立美術館長・慶應義塾大学名誉教授 河合 正朝 (かわい まさと)				
	1941年、東京都生まれ。日本中世・近世絵画史専攻。慶應義塾大学大学院文学研究科博士課程満期退学。慶應義塾大学文学部助手、その後専任講師助教授を経て、慶應義塾大学教授(～1995年)。十四世紀から十七世紀にかけての水墨画を中心に様式論の立場から日本絵画史の流れを研究している。 著書『日本美術絵画全集 友松／等顔』(集英社)『日本水墨名品図譜』『禅林画賛』(毎日新聞社)など。				
内容	初回は、絵画を中心に日本美術の特質を探ります。欧米や中国の絵画と異なり日本の絵画は、工芸との間の境界が厳格でなく、そのモチーフや意匠を共有しているところに特徴を見出します。このことを現存する作品をあげて説明・講義します。次回は、桃山時代(10世紀後半から17世紀前半)に活躍した画家のうち、日本人も最も関心を寄せる画家と言われる長谷川等伯について研究上の問題点を指摘し、本当の等伯の作品とは何かを解説します。				
	① 3月22日：日本美術の特質―往還する絵画と工芸意匠 ② 3月29日：長谷川等伯研究の問題点				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

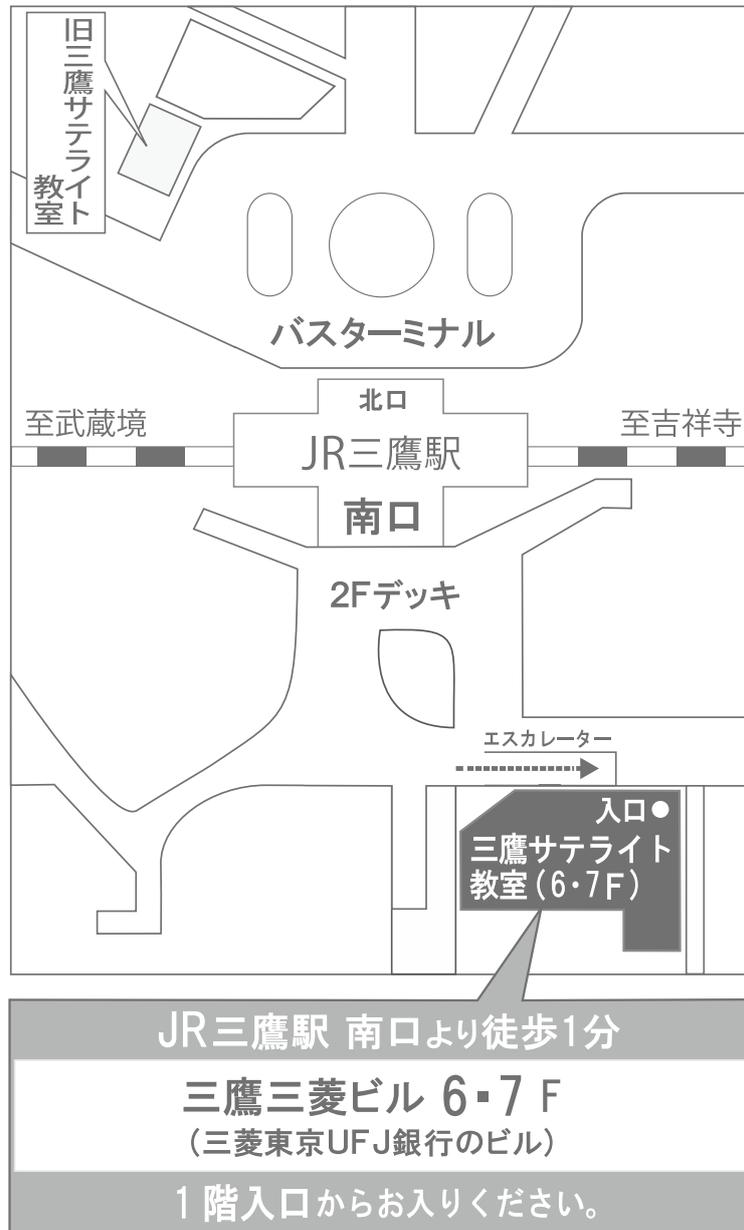
お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日：月～金曜日 9:30～18:00
：土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室 平成28年3月より南口に移転



- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。
(前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります)
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。